



みよし

令和2年11月24日

文責 久保島 修

朝は、大分冷えるようになってきました。学校前の横断歩道で登校指導をしていますが、マスクから漏れる息で眼鏡も曇ります。登校してくる子供たちに挨拶をしていると、立ち止まって大きな声で「おはようございます」と丁寧におおじぎをしてくれる子供がいます。また、「校長先生、見て!」と登校途中で見つけた綺麗に色づいた葉っぱを見せてくれる子供がいます。子供たちの元気な声や笑顔に励まされて一日がスタートし、「今日も頑張ろう!」という前向きな気持ちになります。子供たちは大切な宝です。



2学期も終わりに近づきました。今学期もコロナ禍の中、多くの制限の下での学校・学年行事となりましたが、こんな状況の中でも多くの行事で活躍した子供たちの姿や、日々の教室で見せる真剣な学びの顔など心に残るシーンが数多くありました。運動会で精一杯走る子供たち、とくに6年生は小学校生活最後の運動会なので、谷村第二小学校の子供たちの先頭に立って頑張ってくれました。また、1年生が生活科の発表や道徳の授業の中で、自分の気持ちを堂々と発表している姿に成長を感じました。日々の生活では、タブレットを使って自分の考えをまとめて発表している5年生や、体育では真剣にボールゲームで活躍している4年生の姿が印象に残ります。



人がよりよく生きるためには、子供たちの素直さや優しさ、そして新しいものにチャレンジしていくことが大切だと思います。学校生活のなかでは、子供たち同士がふれあい、学び合い、日々成長している様子がたくさんありました。嬉しいことばかりではなく答えを間違えて恥ずかしく思ったり、友達と喧嘩をして泣いたりすることも成長には大切な経験です。

2学期にはいろいろな学習があり、その時々保護者や地域の皆様から学校に協力していただき、子供たちとふれあっていただき、子供たちの成長を助けていただいた事に感謝申し上げます。こうしたさまざまな機会でのお子さんの姿を個別懇談会でお伝えしたいと思います。また、学校ではわからないお子さんの様子を伺いながら、子供たちを素直に優しく、そして、前向きに育てていきたいと考えています。分からないことは担任から良く聞いてください。どうぞよろしく願いいたします。

~~~~~「親子体験教室」の様子~~~~~

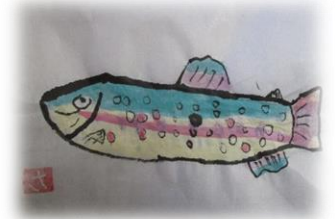
【ウッドクラフト】 講師：志村孝様・小林進様



【陶芸】 講師：青木宏希先生・竹下膳雄先生・山本直紀先生 大学生5名



【絵手紙】 講師：小澤國雄様・小澤一枝様



【しめ縄】 講師：志村達男様・鋤持貢様



【竹細工】 講師：三井正行様



.....:学校の様子より:.....

「秋の花いっぱい運動」(11月10日)



11月10日(火)に「秋の花いっぱい運動」が行われました。「春の花いっぱい運動」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、6年生が用意してくれた土入りのプランターに、学年ごとに花の苗を植えましたが、「秋の花いっぱい運動」では、感染症の感染予防対策をしっかりと行い、6年生を中心とした色別の三つの縦割り班で行いました。花を植えたプランターは児童玄関や職員室前、職員玄関に置きました。また、プランターは毎年、都留市保健福祉センター「いきいきプラザ都留」にも届け、いきいきプラザの職員の皆様からも感謝の言葉をいただいております。

「秋みつけたんけんをしよう」(11月11日)【第1学年】



11月11日(水)秋空の下、この日を待ちに待っていた1年生が「秋みつけたんけんをしよう」で法能にある『愛宕神社』に行ってきました。コロナウイルス感染防止のため、今までは学区探検ができなかったのですが、この日感染予防対策をしっかりと行い、みんなで仲良く「どんぐり拾い」をしてきました。拾った「どんぐり」や「松ぼっくり」「不思議な形?の大きな葉っぱ」などは生活科の学習で、遊びの道具作りや、どんぐりを届けてくださった方々へのプレゼントを作る予定です。

「町たんけん『いきいきプラザ都留』(11月16日)【第2学年】



11月16日(水)2年生が「町たんけん」で「都留市保健福祉センター『いきいきプラザ都留』」へ見学に行きました。この町たんけんのねらいは「校区内にある施設とそこで働く人を知り、その施設がどのように役に立っているのか気づき関心をもつ」ですが、2年生は施設についてやそこで働いている人に対する質問を事前に考え、担当の人に質問することができていました。また、しっかりと大きな声で挨拶ができ、施設の人からも「谷二小の2年生は元気で礼儀がいいね!(^^)!!」と褒められていました。

『いきいきプラザ都留』のみなさん、ありがとうございました。